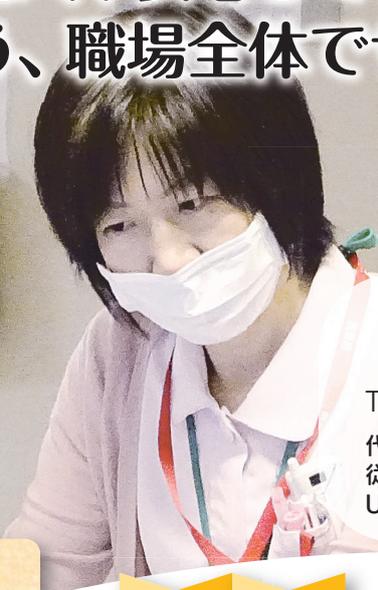


# 職員誰もが気兼ねなく、安心して子育てしながら働き続けられるよう、職場全体でサポート



## 社会医療法人 芳和会

〒862-0954 熊本市中央区神水1-14-41  
TEL 096-381-5887 FAX 096-381-1502

代表者/大石 史弘 業種/医業  
従業員数/319名(市内) 事業概要/医療・福祉事業  
URL/http://houwakai.sub.jp



## アピールポイント

### POINT 1 法人内に2か所の院内保育所を設置

昭和37年に「育児室」を開設しました。院内保育所がまだどこにも無い時代に、働く女性の子育て支援として開設され、54年の歴史があります。安心して仕事が続けられ、保護者同士の交流も仕事と子育てに大きな力となっています。

### POINT 2 ノー残業デーや「かえるバッジ」を活用

病院や診療所で職場ごとのノー残業デーを設定して、残業を減らす意識を高めて行こうと職場全体で取り組み定着してきました。熊本県看護協会で行き届く、ワーク・ライフ・バランスの実践で、今日は早く帰りますの意思表示の意味から「かえるバッジ」を胸に着けることでアピールしています。

### POINT 3 子ども参観日や共済組合事業を通して、親子の交流を実施

子どもたちが、病院探検で普段とは違うお父さん、お母さんの働く姿を見たり、体の動きを学んだり、様々な体験を通して親の仕事のことを理解することで、親と子の絆が深まっています。



## 職員の声

看護師 芝滝 眞理子さん

【芝滝さん】3人目の育休を取り、復帰したところです。子ども3人は院内保育所に預けており、残業の時も延長保育で助かっています。夜勤は月4回に減らしてもらい、日曜は休みにしてもらうことで家族で過ごせています。家庭の事情に応じた勤務シフト、スタッフの応援をいただき安心して子育てできています。

【堤さん】3人の子育て中です。夫も同じ事業所勤務で、夜勤が重ならないよう配慮いただいています。職場の上司、子育ての経験がある先輩方の支えもあり、子どもの行事には100%参加できており、仕事と子育ての両立ができています。



看護師 堤 悦子さん

### 1日のスケジュール



## Interview



看護部長 吉田 京子さん

芳和会には2ヶ所の院内保育所があり、働く女性の子育て支援は早くから取り組んで来た歴史があります。規定を整備し、制度を利用する職員が気兼ねなく産休・育休を始め育児時間などが取れるようにしていることで、復職率は100%となっています。労使、保育士、保護者で構成する次世代育成支援行動計画推進委員会でも子育て支援に取り組んでおり、2015年度からは「かえるバッジ」を胸に着け、仕事の定時上がりを希望する職員がいたら残業せずに帰れるように、職場全体で応援しています。